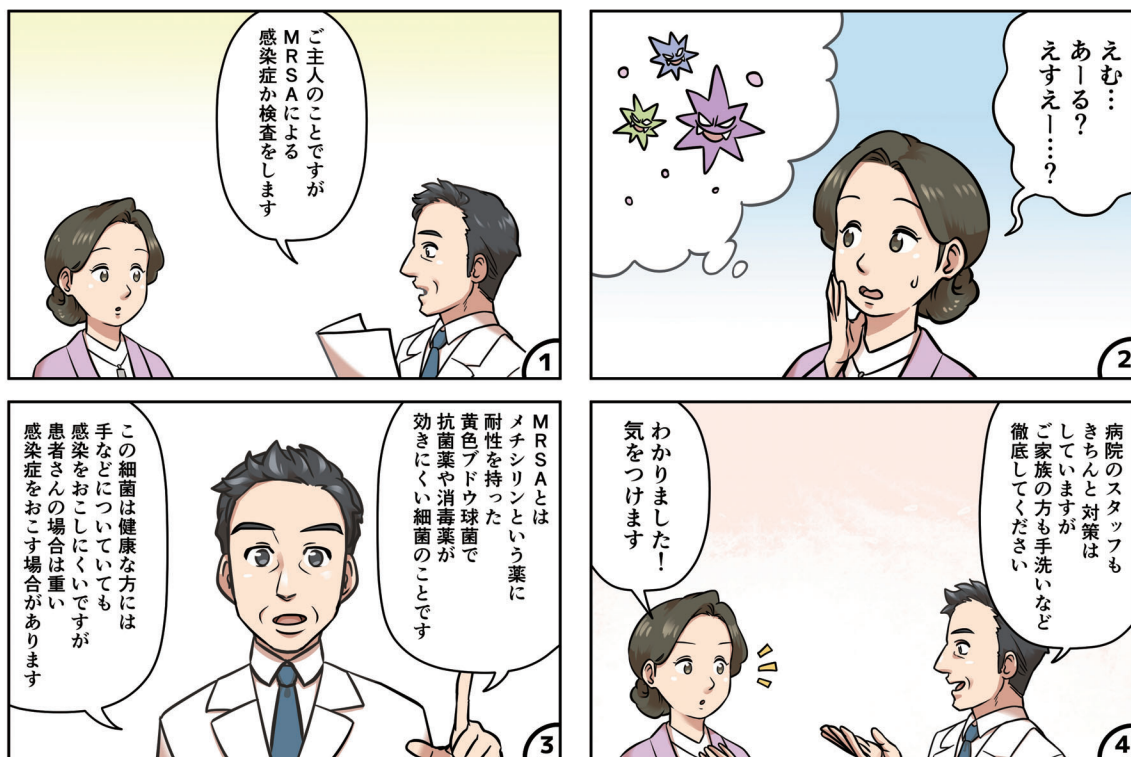




MRSA (えむあーるえすえー)



MRSAは、発症した場合、通常細菌を退治するために使われる薬が効かなくなる細菌の一種です。

MRSAは、「Methicillin-resistant Staphylococcus Aureus」の略語で、日本語では「メチシリン耐性黄色ブドウ球菌」といいます。

黄色ブドウ球菌※を退治するために使われていたメチシリンという抗菌薬が効かなくなった黄色ブドウ球菌のことを指します。

※黄色ブドウ球菌:人の皮膚や消化管にいる細菌で、肺炎や腸炎などの感染症や食中毒を引き起こします。

この菌は、人の鼻の中などどこにでもいて、消毒薬への抵抗性が強いので、身の回りから消し去ることがとても困難です。健康な人には害のない程度の細菌ですが、病気などで抵抗力の弱った人のからだに入ると、通常細菌を退治する薬が効かないため、病気が重くなる場合があります。

連絡先(医療機関名)